

競技者・監督注意事項

1・競技者

(1) 競技方法について

- ① この大会の競技規則は、本年度の日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合せ事項により実施する。
- ② トラック競技についてはすべてタイムレースとする。
- ③ 招集完了時刻はトラック競技 20 分前、フィールド競技 30 分前（棒高跳びは除く）とし、その時刻におくれた競技者は棄権とみなして処理する。
- ④ プログラムに変更がない限り競技者の呼び出しは行わない。
- ⑤ 練習は室内練習場で行う。（フィールド競技は公式練習のみ）
- ⑥ 走高跳と棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

※但し、バーの上げ下げは状況によって主任が現場で判断する。

種 目		練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
走 高 跳	一 般	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91	1.94	1.97	2.00	2.03
	30歳以上	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	1.79	1.82	1.85
	40歳以上	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	1.79	1.82	1.85
	女 子	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.48	1.51	1.54	1.57	1.60	1.63
棒 高 跳		2.80	2.90	3.00	3.10	3.20	3.30	3.40	3.50	3.60	3.70	3.80	3.90	4.00

- ⑦ この大会に使用する器具は主催者が用意するので、個人所有のものは使用できない。但し、棒高跳び用ポールは除く。
- ⑧ 競技終了者は、競技役員の指示に従い室外通路をとおり各自控所に帰ること。
- ⑨ 決勝の抽選は番組編成員で行う。
- ⑩ フィールドを横切らないことを厳守すること。リレー等レース終了後は、特に注意すること。
- ⑪ 他の種目と兼ねて出場する場合は競技中ならば競技主任に連絡をすること。
- ⑫ アスリートビブス（縦 16 cm×横 24 cm）は胸、背の両面に確実につける。但し、跳躍競技は胸・背のいずれかでよい。
- ⑬ 壮年の部の該当者は、年令を繰り下げて出場することができるが、両方を兼ねることはできない。40歳以上は30歳以上に、50歳以上は30歳または、40歳以上に、60歳以上は30歳、40歳または50歳以上に出場ができる。
- ⑭ スパイクの針は、全天候用 9 mm以下とする。但し、走高跳及びやり投競技は 12 mm以下とする。
- ⑮ レーン及び試技順については、大会本部抽選とする。
- ⑯ 各レースとも不正スタートした競技者は1回目から失格とする。

(2) 表彰について

- ① 各種目とも決勝終了10分以内に第3位までの入賞者は表彰を行うので直ちに入賞者控え室に待機すること。
- ※ 入賞競技者が不在の場合は、各町村とも責任をもって代理人が表彰を受ける。
- ② 表彰を受ける時は上ユニホーム、下はトレーニングパンツを着用し、アップシューズを履くこと。

(3) その他の注意事項

- ① 開会式の服装については、上はユニホーム、下はトレーニングパンツとし、靴はアップシューズを使用し参加すること。
- ② ※ リレーオーダーは、1組目の召集完了時刻60分前までに所定用紙に正確に記入の上競技者係に1部提出すること。
- ③ コンペティション18 審判長は、競技者の生命・身体保護の観点から、競技中止を命じることができる。審判長から中止を命じられた競技者は、直ちに競技を中止しなければならない。

2・監督にお願い

- ① 競技者の変更は大会当日の午前7時50分まで変更用紙に書いて大会本部に提出すること。（監督会は午前8時に正面玄関前）但し、前日の競技については召集完了時刻まで認める。
- ② 監督は常に競技者を把握し、万一選手に事故ある場合には、大会本部に連絡すること。
- ③ 大会期間中貴重品の保管については各自で行うこと。盗難にあっても大会本部は責任を負わない。
- ④ イ、危険防止のため短距離競走では、フィニッシュライン到着後も自分のレーンを走りとおすように特に指導願います。（曲走路の場合は、曲走路にそって走る。）
ロ、リレー種目では、走者同士のバトンパス後も自分のレーンにとどまる事。
- ⑤ テクニカルルール6(競技中の競技者は、だれからも、どんな助力も受けてはならない。)に、ついては特に注意すること。
- ⑥ 大会当日の陸上競技場専用駐車場は、大会役員が優先となりますので、選手及び応援者の車輛の乗り入れは極力控えて頂きますようお願いいたします。
- ⑦ 大会で出たゴミについて各町村は大会終了後、配置箇所周辺は責任を持って清掃し、ゴミは必ず持ち帰ること。（厳守）